

事業計画書

事業名	移動式組み立て屋台「ノラネコ」
場所	沼津市 地内
実施予定期間	平成 29年7月1日 ～ 平成30年3月31日
日程	実施項目・作業項目
	<p>●実施内容</p> <p>講師を招いて2～3回のワークショップ形式で組み立て式屋台の作成を予定。イベント作成のミーティングなどを実施します。実地場所は、内浦のカフェNORA。(沼津市内浦長浜121)</p> <p>基本的にピザ屋としての営業を行いますが、露天商販売(要露天商許可証)に興味がある方への貸し出しも予定。</p> <p>屋台制作後は内浦、西浦をはじめ沼津で開かれるイベントに出店。自主的に遊休地(空き地、駐車場、お店の軒先など)を見つけ、平日、週末問わず出店していきたいと考えています。</p> <p>屋台形式でのピザ屋の開業を目指します。他に前菜、ソフトドリンク、ワイン、ビールなどを予定しています。</p> <p>使用する原材料は、沼津の有機野菜、戸田塩、函南オラッチェのモッツアレラチーズ、修善寺のベアードビールなど、伊豆の魅力を詰め込みたいと考えています。</p> <p>沼津の魅力、豊かさを屋台の持っている機動力を活かし、様々な場所で表現していきたいと考えています。</p> <p>屋台の貸し出しや、必要に応じて屋台の増設も予定しています。</p> <p>屋台出店のノウハウをシェアして、小商いが少しでも増えるようお手伝いします!</p> <p>●参加対象</p> <p>DIYに興味がある方、屋台やスモールビジネスに興味がある方など。</p> <p>●出店</p> <p>屋台制作後、毎週沼津市内のどこかで出店予定(SNSで情報発信)</p> <p>●屋台制作後出店の人員</p> <p>基本的に一人で行いますが、イベント出店時などは最大3人を予定しています。</p> <p>●日程</p> <p>7月 ワークショップ形式での屋台を制作</p> <p>8月 奥駿河花火大会出店(予定)(予定) 出店可能な場所のリサーチと出店</p> <p>9月 出店可能な場所のリサーチと出店</p> <p>以下、出店要望に応じ出店、自主企画など予定。ミーティングなどを実施。</p> <p>出店場所は現在確定していませんが、夏季に関しては内浦・西浦の海沿い。沼津市が行っているパークマネジメント実証実験などを利用し、中央公園などを主に考えています。</p>

事業効果	<p>●効果</p> <p>遊休地の利活用。主に空き地や駐車場、お店の軒先などの使われていない土地を活かすことで、今までに無い賑わいや雇用を創出します。日常的に通り過ぎてしまう場所やスペースを活かし、ちょっとした非日常を作り、発見と交流の場にします。沼津市は豊かな自然に恵まれています。その自然を感じる野外で営業することで、「沼津の空気感、居心地の良さ」を多くの人と共有したいと考えています。</p> <p>通常、「起業」というと店（固定の場所）を持ち営業する事と捉えがちですが、屋台は場所を固定せず敷居も低いため、お客さんも入りやすく、固定費（家賃や光熱費の基本料金など）がかからないので新たな起業したいと考えている方のきっかけになると考えます。</p> <p>また将来的には、屋台出店で得たノウハウを共有し、スモールビジネスの促進、共同でマルシェの開催などを予定しています。</p> <p>屋台貸し出しの際は出店者のお手伝い、アドバイスなどをし小商いの輪を広げていきたいと考えています。</p> <p>●成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ワークショップ 1000 円×10 人=10000 円 ○屋台貸し出し 1000 円/1 日 2017 年 8 月～2018 年 3 月まで（月 2 回ほどを予定。必要に応じて増減あり）=16000 円
------	--

※評価の視点については、募集の手引きを確認してください。

公益性	<p>沼津のアーケード街をはじめ、街の形や人の流れによって閉店を余儀なくされる商店が増える中、本事業はそのお店の軒先や遊休地などの活用して、街に人を呼び戻し、活気を作る仕組みになると考えます。街なかや公園内で座って話ができたり、コーヒーが飲めたり、出店時には人の流れが変わり小さな交流の場を作ります。小商い、スモールビジネスなど、小さく仕事を始めたい人へのファーストステップの場を作ります。リスクが少なく、気の合う仲間たちとすぐに仕事が始められるうえ、検証結果を次の出店時に反映できます。</p>
発展性	<p>1 年目は毎週出店を目指し各種イベント出店、遊休地など出店場所の確保、仲間づくりやメニュー開発、屋台出店のノウハウを共有しグループの輪を広げていきます。</p> <p>2 年目の春を目標に、マルシェの開催、自主企画のシリーズ化など継続していけるイベントの作成を予定しています。空き家を利用した「空き家 BAR」、内浦ローカルマーケット、四季に合わせた催しなど。</p> <p>将来的には、実店舗への移行とキッチンカーの導入を計画しています。</p> <p>出店の際に可能であれば 3 月に沼津市が作成した屋台をお借りしたり、自前の屋台を作成してコーヒー屋さん、八百屋さん、古本屋さんなどセットでの出店ができればと考えています。</p>

<p>地域性</p>	<p>内浦・西浦を例とすると観光産業が強く、近年はアニメの効果で観光客も伸びています。しかし過疎化・少子高齢化など問題も多く、新規事業が起こしにくいのが現状です。</p> <p>本事業は新しい雇用の創出と、観光で訪れた方たちとの交流、変わることのない素晴らしい沼津の自然と魅力を発信できるものと考えます。移住促進のための雇用の創出と、交流の場として地域にはないピザ屋（地元の方も観光の方も訪れやすい）などはニーズに合うものと考えています。</p> <p>いま現在も内浦での店舗の開業を目指していますが、空き家はあるもののリノベーション事業や新規での開業が少ない場所柄か、場所を借りるのが難しい状況です。今回のファンドを利用して、地域の活性化と地元の人たちとのつながりを強くしていきたいと考えています。</p> <p>沼津市街でも遊休地、空き地などは多く、屋台販売の可能性は大きいと感じます。</p> <p>（4/24（月）に西浦の平沢でピザの移動販売車 Mt.富士 PIZZA が営業を行い、1日に120枚販売し、その顧客の多くは西浦・内浦の地元の方でした）</p>
<p>必要性</p>	<p>「何かをやりたい」「こんな場所にこんなものがあつたらいいなあ」など、屋台形式だと手軽に始めることが出来、検証や結果をすぐに得られる。屋台という敷居の低さを利用して、地元の方や観光客との交流の場を創出できる。自然あふれる沼津市内に出店することで、その土地の魅力を発信、再発見できる。狩野川河川敷、内浦・西浦の海沿い、中央公園など。</p>
<p>先導性</p>	<p>沼津市で今春まで行っていた、リノベーションまちづくりなどのシンポジウムやワークショップなどで、事業を始めたい多くの方に出会いました。しかし新規事業に伴う金銭的なリスクや不安など、なかなか最初の一步を踏み出せず、事業化に至らないケースが多いの現状です。本事業は屋台という敷居の低さを活かし、スモールビジネスのモデルを目指します。また屋台の貸し出しなどを通して人材育成の場と、新しい仕事のスタイルの確立を目指します。</p> <p>貸し出しだけではなく、一緒に事業計画を練ったり、アドバイスなどを行い新規事業の立ち上げのアシストをしたいと考えています。</p>
<p>継続性</p>	<p>屋台制作後は、毎週出店を目指し様々なイベントへの参加、自主企画の活動をSNSで発信していきます。さらに沼津市内でリノベーションや、新たなワークスタイルを模索する人たちとの連携を図り、沼津の魅力を広めていきます。</p> <p>その中で、内浦漁協で行われている日曜市へ出店し、地元の方とのつながりを強くして新規出店者の誘致や、新たな顧客を掴みたいと考えています。</p> <p>2年目の春を目標に、大瀬祭り出店、マルシェの開催、自主企画のシリーズ化など継続していけるイベントの作成を予定しています。空き家を利用した「空き家BAR」、内浦ローカルマーケットなど。</p> <p>また継続して屋台のブラッシュアップを図り、より良い出店のスタイルやデザイン性を追求していきたいと考えています。最終的には3-4店舗での同時出店を目指します。</p>

